

# 魚住 りえ & 魚住 恵

## リーディングコンサート

～朗読と演奏が奏でる詩情の世界～

2014

2 / 28 (金)

開場 18:15

開演 18:45

西区文化センターホール



魚住 りえ  
(フリーアナウンサー)



魚住 恵 (ピアノ)

studio FRLAME



### 第1部 ～名曲コンサート～

ショパン：幻想即興曲

ショパン：小犬のワルツ

フォーレ：夢のあとに

サン＝サーンス：白鳥

カザルス：鳥の歌

ファリャ：スペイン舞曲

J.S.バッハ：ガヴォット

ハイドン：ピアノトリオより「ジプシー風ロンド」



### 第2部 ～朗読と演奏が奏でる詩情の世界～

宮沢賢治作「セロ弾きのゴーシュ」



甲斐摩耶 (ヴァイオリン)



熊澤雅樹 (チェロ)

### 【全席自由】

一般 2,000円 (当日2,500円)

こども・シニア 1,000円 (当日1,500円)

ペア 3,500円 (前売りのみ)

※こども高校生以下・シニア65歳以上

※未就学児及び同伴の方は親子室からの鑑賞となります。

※前売券が売切の場合は当日券の販売はありません

※出演者、曲目等が変更になる場合があります。

★広島市内各区民文化センター、アステールプラザ

★エディオン広島本店プレイガイド、天満屋アルパーク店、

福屋駅前店プレイガイド、ヤマハ広島店



◆主催：広島市西区民文化センター

◆後援：広島市教育委員会、中国新聞社、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島

広島エフエム放送、ふれあいチャンネル、FMちゅービー76.6MHz

エリザベト音楽大学、ヤマハミュージックリテイリング 広島店

お問い合わせ：広島市西区民文化センター 〒733-0013 広島市西区横川新町6-1

TEL 082-234-1960 Fax 082-293-1860 e-mail: nishi-cs@cf.city.hiroshima.jp

http://www.cf.city.hiroshima.jp/nishi-cs/ 休館日：月曜日(但し祝日は開館)、12月29日～1月3日

宮沢賢治「セロ弾きのゴーシュ」を始め、名作文学の世界が、日本語の持つ

美しい音の響きと、クラシック音楽が融合します。

心に届く声、心に響くピアノ、心に沁みるヴァイオリンとチェロの音色が新たな文学の世界へ誘います。

フリーアナウンサー魚住りえさんとピアニスト魚住恵さんの姉妹とゲストによることばと音の響演をお楽しみください。



## 魚住 りえ *Uozumi Rie* (フリーアナウンサー)

大阪府に生まれ、広島県で育つ。広島県立安古市高等学校3年生の時、NHK杯全国高校放送コンテスト朗読部門、全国3位に入賞。

慶應義塾大学文学部仏文学科卒。

95年日本テレビにアナウンサーとして入社。代表作に「所さんの目がテン!」「ジパングあさ6」「京都心の都へ」等がある。

バラエティー、情報、ナレーションなど分野を問わず幅広く活躍する。04年フリーに転身。

各界の成功者特集するドキュメンタリー番組、テレビ東京系列「ソロモン流」では9年間ナレーターを務め、現在まで約500本近くの作品に携わっている。

また、日本テレビ系列「嵐にしやがれ」のメインナレーターも務める。

現在はフリーアナウンサー、ナレーターとしてだけでなく、約25年に渡るアナウンス歴を活かした独自の話し方レッスン「魚住式スピーチメソッド」を考案し、スピーチトレーナー、ボイストレーナーとしても活動している。良く伝わる、心に響く話し方を習得出来ると、多くの生徒が通う人気レッスンとなっている。

### 出演者 プロフィール

## *Kai Maya*

甲斐摩耶 (ヴァイオリン)



東京に生まれすぐに渡独。3歳よりヴァイオリンを始める。7歳で日本に帰国。東京藝術大学音楽学部付属音楽高校、東京藝術大学、同大学院修了。84年西ドイツ青少年音楽コンクール北ルール地方第1位入賞。霧島国際音楽祭では94年にMB賞、00年にトヨタ自動車賞受賞。94年日本音楽コンクール入選。99年読売新聞社主催の新人演奏会に出演。00年シュポア国際ヴァイオリンコンクール第2位。03年第6回ストラディヴァリウスコンクール第2位。これまでに、芸大フィルハーモニー、南西ドイツフィルハーモニー、トルコ国立テクロヴァ交響団、N響室内合奏団、東京シティフィルハーモニック、東京都交響楽団と共演。05年にはAcademia Sancta Katharinaとの共演がバイエルン放送にラジオ収録された。また各地の音楽祭にも多数出演。

これまでにO.シャンドール、鈴木共子、高橋孝子、水野佐知香、景山誠治、G.ボッセ、堀正文、W.マルシュナー、D.ゲーデの各氏に師事。04年より07年までニルンベルグ音楽大学にてゲーデ氏のアシスタントを勤める。05年よりダルムシュタット州立歌劇場、ペートヴェン・オーケストラ・ボンのコンサートマスターを歴任。08年に帰国後はオーケストラのゲスト・コンサートマスターや室内楽公演など全国各地で活動中。また東京藝術大学にて非常勤講師として後進の指導にあたっている。エリザベト音楽大学専任講師。

## 魚住 恵 (ピアノ)

## *Uozumi Megumi*

広島県立安古市高等学校卒業。エリザベト音楽大学卒業、専攻科修了。同大定期演奏会、卒業演奏会、また中四国新人演奏会、広島市新人演奏会に出演。84日仏フランス音楽

コンクールピアノ部門最高位。88広島プロミシングコンサートで広島交響楽団と協演。ヒロシマスカラシップを得て王立ブリュッセル音楽院上級課程に留学、栄誉賞を得て修了。武満徹らによるグループ「実験工房」に関する研究により、00年エリザベト音大博士学位取得。

リサイタルの他、ルーマニア国立放送室内管弦楽団等との協演や、東北師範大学人文学院(中国・长春市)主催「中日友好文化交流ピアノコンサート」

(10年)、(財)広島市未来都市創造財団 西区民文化センター主催「瀬戸内クラシックライブ(11年)」などに出演。作曲(日本テレビ「所さんの目がテン」《弓道の達人のテーマ》、広島県青少年育成県民運動推進ソング《みんなの笑顔が宝物》)なども行う。

朗読とピアノ演奏による姉妹コンサートは、07年に兵庫県立芸術文化センター(関西テレビ主催)、08年に広陵高校(日比野病院主催)にて行ない、いずれも好評を博した。ピアノを木田好子、故片岡みどり、池上郁子、對馬寛子、井上二葉、J-C.ヴァンドネイド、M.メルスニエ、J.ルヴィエの諸氏に、楽曲分析をM.ピッチ、音楽教育法をO.ガーテンロブの各氏に師事。エリザベト音大、広島文教女子大学非常勤講師。「アルカンシエル(對馬先生門下生の会)」、現代音楽プロジェクト、扉の会、広島芸術学会、日本ピアノ教育連盟各会員。

## *Kumazawa Masaki*

熊澤雅樹 (チェロ)



桐朋学園大学アンサンブル・ディプロマ修了。チェロを毛利伯郎、室内楽を山口裕之、山崎伸子、店村眞積各氏に師事。トロッシゲン州立音楽大学卒業。

チェロと室内楽を原田禎夫氏に師事。第2回東京室内楽コンクール第1位。ローム・ミュージックファンデーションより奨学金を得てドイツに留学。フライブルク歌劇場管弦楽団にて研修。これまでに倉敷音楽祭、宮崎国際音楽祭、小澤征爾音楽塾オーケストラ、サイトウ・キネン・オーケストラ、東京のオペラの森、水戸室内管弦楽団に参加。室内楽ではこれまでに、豊嶋泰嗣、加藤知子、小林美恵、川本嘉子、店村眞積各氏、師である原田禎夫氏などと共演し研鑽を積む。また、96年から仲間を集めて室内楽演奏団体であるアンサンブル・プレグエラを主宰し、毎年札幌で定期演奏会を開催している。

10年9月より広島交響楽団チェロ奏者。広島を拠点にトレ・ステッラ・ピアノトリオ団員として、またエスミス弦楽四重奏団、アンサンブル響を主宰し地域に根差した演奏活動を展開している。エリザベト音楽大学にて非常勤講師として後進の指導にもあたっている。

